

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和5年4月19日

学校名 福井市清水中学校

校長氏名 牧田 菊子

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①生徒会でSDGsの啓発に取り組みます。
- ②水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ごみを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境教育・環境学習

- ・生徒会でSDGsやリサイクルについての啓発に取り組みます。
また、その内容を発表や掲示物などで紹介します。
- ・花壇やプランターの管理など、校内の緑化に努めます。
- ・環境保全活動として、地域の清掃活動、資源回収に参加します。

②省エネルギー・省資源

- ・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消します。

③ごみ減量・リサイクル

- ・学校内の古紙回収に努めます。
- ・ゴミの分別を徹底します。
- ・ペットボトルキャップやアルミ缶のリサイクルに取り組みます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ①では、リサイクルのシステムを学ぶことによって、不要になったものを有効に使う方法を知り、環境問題に対する意識を高める。また地域の幅広い年代の人と接し、互いに協力する力を身につける。(相互性、連携性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1 style="text-align: center;">清水中学校</h1>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>①生徒会でSDGsの啓発に取り組みます。 ②水や電気などの資源を大切に使います。 ③ごみを減らし、リサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>①環境教育・環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境委員会でSDGsについてポスターや4コマ漫画を作成しました。各学年廊下に掲示し、SDGsについての理解を深めました。 ・花壇やプランターの管理をして、校内の緑化に努めました。季節ごとにプランターに花の苗植えをし、水やりの当番を決めて花を育てました。 ・地域の活性化のための「清水活性化プロジェクト」として、公民館や地域の方と協力してフラワーロード作りをして、緑化運動や環境美化に取り組みました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div data-bbox="248 1077 454 1350">  </div> <div data-bbox="678 1099 1011 1350">  </div> <div data-bbox="1106 1099 1439 1350">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <p data-bbox="151 1361 523 1397">環境委員会作成4コマ漫画</p> <p data-bbox="943 1361 1225 1397">フラワーロード作り</p> </div> <p>②省エネルギー・省資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い場や廊下に節水・節電のポスターを掲示し呼びかけました。 ・環境委員が、使用していない教室や廊下、トイレなどの電気が消えているかを確認しました。 <p>③ごみ減量・リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水特別支援学校でリサイクル活動の一つとして取り組んでいるペットボトル集めに全校で協力し、集めたものを渡しました。また、特別支援学校からはペットボトルキャップをもらいました。そして、校内でも積極的にキャップの回収を呼びかけ、全校生徒にキャップをもってきてもらうためのアイデアを出し合い、たくさんのキャップを集めることができました。集めたキャップを世界の子どもたちへのワクチンにかえる活動を行いました。 ・各学級にリサイクルボックスを設置して不要な古紙の回収に努め、環境委員がまとめてリサイクルに出しました。 	

・給食のパンが入っているプラスチック袋を週1回集め、小さく丸めてごみの体積を減らす活動をしました。



ペットボトルキャップ回収 特別支援学校との交流 プラごみ集め 古紙回収

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①や③では、リサイクルのシステムやSDGsを学ぶことによって、不用になったものを有効に使う方法を知り、環境問題に対する意識を高める。また感染症予防にも気を付けながら、地域の人と共に環境保全に努める。（相互性、連携性）

3
見直し

【具体的効果】

- ① SDGs とはどのようなもので自分たちとどう関係しているかといったことを自分たちで調べてポスターや4コマ漫画を作成することにより、環境委員以外の生徒も興味を持ち、身近な課題であると考えられるようになりました。
- ②節電を意識することで、特別教室等で授業を受けるため教室を空ける際に、電気を消し忘れる学級が減ってきています。
- ③清水特別支援学校との資源交換や環境委員会による呼びかけにより、廃棄物を資源として再利用をすることへの理解が生徒に深まっています。そのため、積極的に集めて持ってくる事ができています。古紙回収ボックスも定着し、生徒の資源を大切にしようとする姿勢も高まりました。

【改善点】

- ・SDGs という言葉が世間や生徒の間にも浸透してきているので、校内でさらに深い内容の活動ができるようアイデアを出していきたい。
- ・保護者や地域の方に学校での取り組みを広めて環境に対する意識を高めていきたい。
- ・各地域の生徒が地域の方と連携して行っている活動を継続し、地域の環境保全に努めていきたい。